



# WordPress 店舗検索プラグイン DocoDoco Store Locator ユーザ向けマニュアル

---

株式会社Geolocation Technology



第2版 2024/03/06



概要 .....	3
利用手順 .....	4
機能一覧 .....	9
各機能の詳細 .....	10
店舗一覧 .....	10
店舗登録 .....	11
表示設定 .....	13
導入方法 .....	16
テンプレートについて .....	17
店舗一括インポート・エクスポート .....	20
Q&A .....	26
動作環境 .....	31
β版からのアップデートガイド .....	32
お問い合わせ .....	36



「DocoDoco Store Locator」は店舗の紹介ページを簡単に作ることができるプラグインです。

## シンプルな使い方

プラグイン専用のショートコードを固定ページなどに貼り付けるだけで、店舗の一覧ページ、詳細ページを作成できます。

## 用途に合わせたデザイン

表示する店舗ページのテンプレートは複数種類から選択できます。

## インポート機能

店舗情報をCSVファイルで登録・更新できます。

## どこどこJP 連携ができる

どこどこJP 連携を利用するとアクセスユーザの現在地に近い店舗を表示できます。

※[どこどこJP](#) は、アクセスユーザのIPアドレスからユーザの地域、組織、回線などの情報を取得できるAPIサービスです。



## 1. プラグインのインストール

「WordPress管理画面メニュー > プラグイン」より、  
「DocoDoco Store Locator」をインストールして、有効化します。



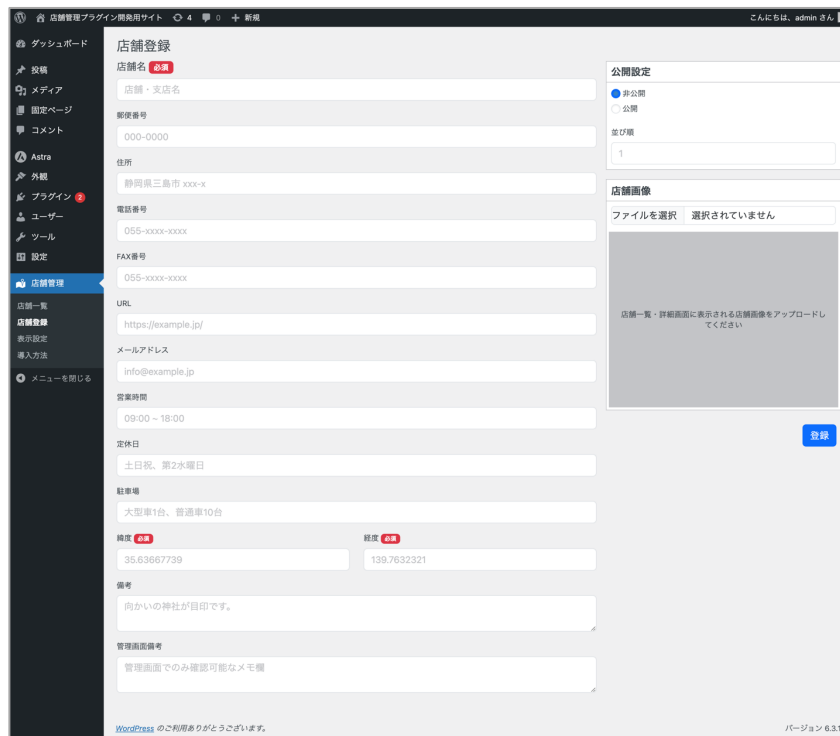
プラグインを有効化後、  
メニューに「店舗管理」が追加されます。



## 2. 店舗登録

「メニュー > 店舗管理 > 店舗登録」より、  
公開サイトで表示する店舗を新規登録します。

※初期データとしてサンプルの店舗データが登録されてますので、  
不要であれば削除してください。（削除方法は「P.10」を参照）



店舗登録

店舗名 必須

店舗・支店名

郵便番号

000-0000

住所

静岡県三島市 xxx-x

電話番号

055-xxxx-xxxx

FAX番号

055-xxxx-xxxx

URL

https://example.jp/

メールアドレス

info@example.jp

営業時間

09:00 ~ 18:00

定休日

土日祝、第2水曜日

駐車場

大型車1台、普通車10台

緯度 必須

35.63667739

経度 必須

139.7632321

備考

向かいの神社が自印です。

管理画面備考

管理画面でのみ確認可能なメモ欄

公開設定

非公開  
 公開

並び順

1

店舗画像

ファイルを選択 選択されていません

店舗一覧・詳細画面に表示される店舗画像をアップロードしてください

登録

WordPress のご利用ありがとうございます。

バージョン 6.3.1

画面の使用方法は、  
「p.11」を参照



## 3. 表示設定

「メニュー > 店舗管理 > 表示設定」より、  
公開サイトで表示するテンプレートの設定を行います。

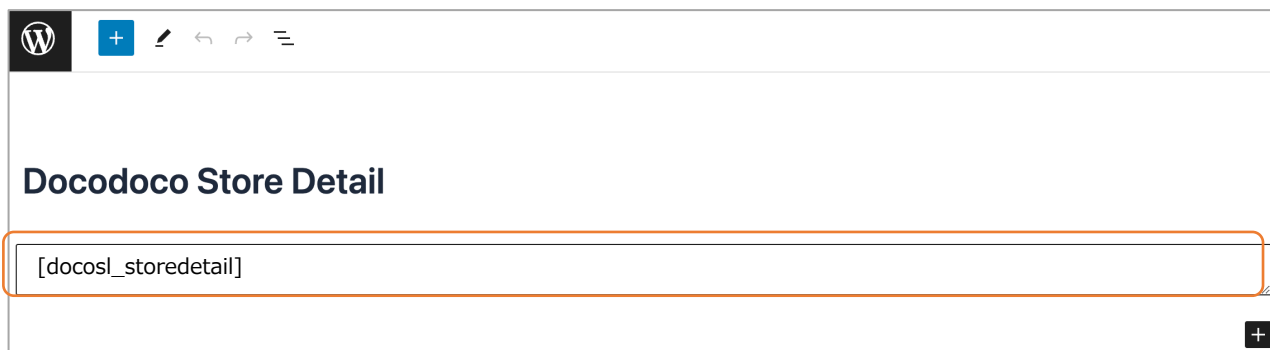
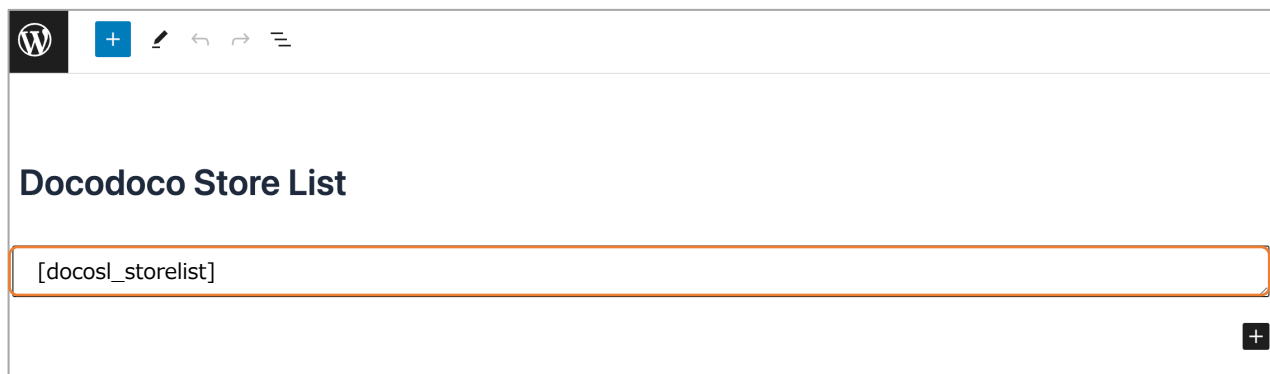
画面の使用方法は、  
「p.13」を参照



## 4. ショートコードの設置

テンプレートを表示したい固定ページなどにショートコードを設置します。  
ショートコードは「メニュー > 店舗管理 > 導入方法」より確認できます。

※詳細ページのショートコードは一覧ページと別のページに設置してください。




## 5. ページの表示確認

設定が正しい場合は、ショートコードを設置したページに以下のようなテンプレートが表示されます。

※テンプレートが表示されない場合は、再度「利用手順」や「Q&A」を参照して、設定に不足や間違いがないことをご確認ください。

キーワード検索



店舗・支店名	住所	TEL	FAX	URL	メールアドレス	営業時間	定休日	駐車場	備考
店舗例1	〒0001111 東京都渋谷区xxx	00011112222	00011112223	<a href="https://test1.com">https://test1.com</a>	store1@example.com	10:00~19:00	月曜日、火曜日	有り10台	備考例1です
店舗例2	〒0002222 東京都新宿区xxx	00022223333	00022223334	<a href="https://test2.com">https://test2.com</a>	store2@example.com	9:00~18:00	土曜日、日曜日	無し	備考例2です
店舗例3	〒0003333 静岡県静岡市xxx	55566667777	55566667778	<a href="https://test3.com">https://test3.com</a>	store3@example.com	09:00~12:00	土日祝	有り10台	備考例3です
店舗例4	〒0004444 静岡県静岡市xxx	666677778888	666677778889	<a href="https://test4.com">https://test4.com</a>	store4@example.com	09:00~12:00	土日祝	無し	備考例3です





機能名	概要	詳細参照ページ
店舗一覧	登録されている店舗を一覧で確認できます。また、CSVによる店舗の一括登録や店舗の一括削除、公開・非公開の編集ができます。	P10～
店舗登録	新規店舗の登録と登録されている店舗情報の更新ができます。	P11～
表示設定	公開サイト側で使用するテンプレートについての表示設定ができます。	P13～
導入方法	公開サイト側にテンプレートを表示するためのショートコードを確認することができます。	P16～



チェックをONにした店舗の、削除もしくは公開状態の更新を一括編集できます。

店舗情報を更新せず、ZIPファイルのエラーチェック、変更内容の表示のみを実行します。

ZIPファイルで店舗を一括登録することができます。

登録されている店舗情報をZIPファイルでエクスポートします。

店舗一覧 + 新規追加 クリックすると店舗を新規登録する画面に遷移します。

一括操作

ZIPインポート (テスト実行) ZIPインポート ZIPエクスポート

検索項目 店舗・支店名

2件表示中

<input type="checkbox"/>	店舗・支店名	住所	TEL	FAX	URL	メールアドレス	営業時間	定休日	駐車場	公開状況
<input type="checkbox"/>	<a href="#">店舗例1</a>	〒0001111 東京都渋谷区xxx	00011112222	00011112223	https://test1.com	store1@example.com	10:00~19:00	月曜日、火曜日	有り10台	非公開
<input type="checkbox"/>	<a href="#">店舗例2</a>	〒0002222 東京都新宿区xxx	00022223333	00022223334	https://test2.com	store2@example.com	9:00~18:00	土曜日、日曜日	無し	非公開

クリックするとクリックした店舗の編集画面に遷移します。

登録されている店舗が一覧で表示されます。

WordPress のご利用ありがとうございます。

バージョン 6.3.1

※ZIPインポート・エクスポートの詳細は「P.20」を参照してください。





店舗登録

他の店舗と重複する名前は登録できません。

店舗名 **必須**  
店舗・支店名

郵便番号  
000-0000

住所  
静岡県三島市 xxx-x

電話番号  
055-xxxx-xxxx

FAX番号  
055-xxxx-xxxx

URL  
https://example.jp/

メールアドレス  
info@example.jp

営業時間  
09:00 ~ 18:00

定休日  
土日祝、第2水曜日

駐車場  
大型車1台、普通車10台

緯度 **必須** 35.636677390430684 経度 **必須** 139.7632321493886

公開設定  
 非公開  
 公開

並び順  
1

店舗画像  
ファイルを選択 選択されていません

アップロードできる画像:  
形式: JPEG, PNG  
サイズ: 1MB 以下

登録

どこどこJP 連携を使用しない場合の店舗一覧の表示順序を指定できます。  
※未入力で登録した場合は最後尾の値(登録済み店舗の中の最大値+1)になります。

店舗の位置を緯度・経度で入力します。  
※緯度・経度の取得方法は次頁を参照してください。



## ■ 緯度・経度の取得方法

1. Google Mapを開く
2. 緯度・経度を知りたい店舗を検索
3. ヒットした検索位置にカーソルを当てて右クリック
4. 緯度・経度を取得



表示された緯度・経度をそれぞれプラグインで登録してください。  
※「緯度, 経度」の順で表示されます。



## ■ 全体設定



表示設定

全体設定

どどこJPを使った店舗一覧の表示切替

どどこJPの位置情報を使って、アクセスし

使う  
 使わない

どどこJP APIキー **必須**

XXXX

※ どどこJPを使う場合はAPIキーの入力が必須になります。  
※ どどこJPの詳細は [こちら](#) をご覧ください。

Google Maps APIキー **必須**

地図を表示する際に使用するGoogle Maps APIキーを入力してください。

XXXX

「使う」を選択した場合、  
マップ：アクセスユーザの現在地から近い店舗をマップの枠に表示します。  
店舗リスト：アクセスユーザの現在から近い店舗順に並び替えされます。

どどこJPを使った店舗一覧の表示切替を「使う」にした場合は入力必須です。  
どどこJP APIキーをお持ちでない方は[こちら](#)から発行してください。

地図設定を「使う」にした場合は入力必須です。  
[Google Maps Platform公式ドキュメント](#)などを参考に、APIキーを発行してください。



表示設定  
導入方法  
メニューを閉じる

## テンプレート設定

使用するテンプレート

実際にWebサイトに表示される見た目のデザインをテンプレートから選択できます。一覧ページと詳細ページのテンプレートは共通です。

テンプレート1

詳細ページの有効化

詳細ページを利用する場合は、一覧ページの店舗名をクリックすると詳細ページに遷移します。詳細ページを利用しない場合は、店舗情報のURLを新しいタブで開きます。

※ 詳細ページを利用する場合は詳細ページのショートコードを必ず設置してください。

使う  
 使わない

一覧・詳細ページのURL

ショートコードを設置したページのURLを / から入力してください。  
詳細ページを使用しない場合は入力不要です。

一覧ページURL **必須**

詳細ページURL **必須**

## テンプレートのプレビュー: 一覧ページ

キーワード検索

店舗名・住所・郵便番号

地図 航空写真

店舗・支店名	住所	TEL	URL
三島店	〒437-0032 静岡県静岡市XXXX	0538-XX-YYYY	http://example.jp
三島店	〒411-0115 静岡県三島市XX	050-XXXX-YYYY	https://www.geolocation.co.jp

## テンプレートのプレビュー: 詳細ページ

### 三島店


住所 〒411-0115 静岡県三島市XX

TEL 050-XXXX-YYYY

URL <https://www.geolocation.co.jp>


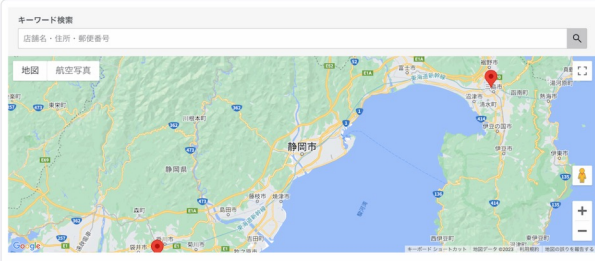
メールアドレス info@example.jp

営業時間 09:00 - 18:00



詳細ページを「使う」場合は必須入力です。

※ プラグイン側でURLのリンク切れはチェックしないので、設定後は必ず動作確認をしてください。



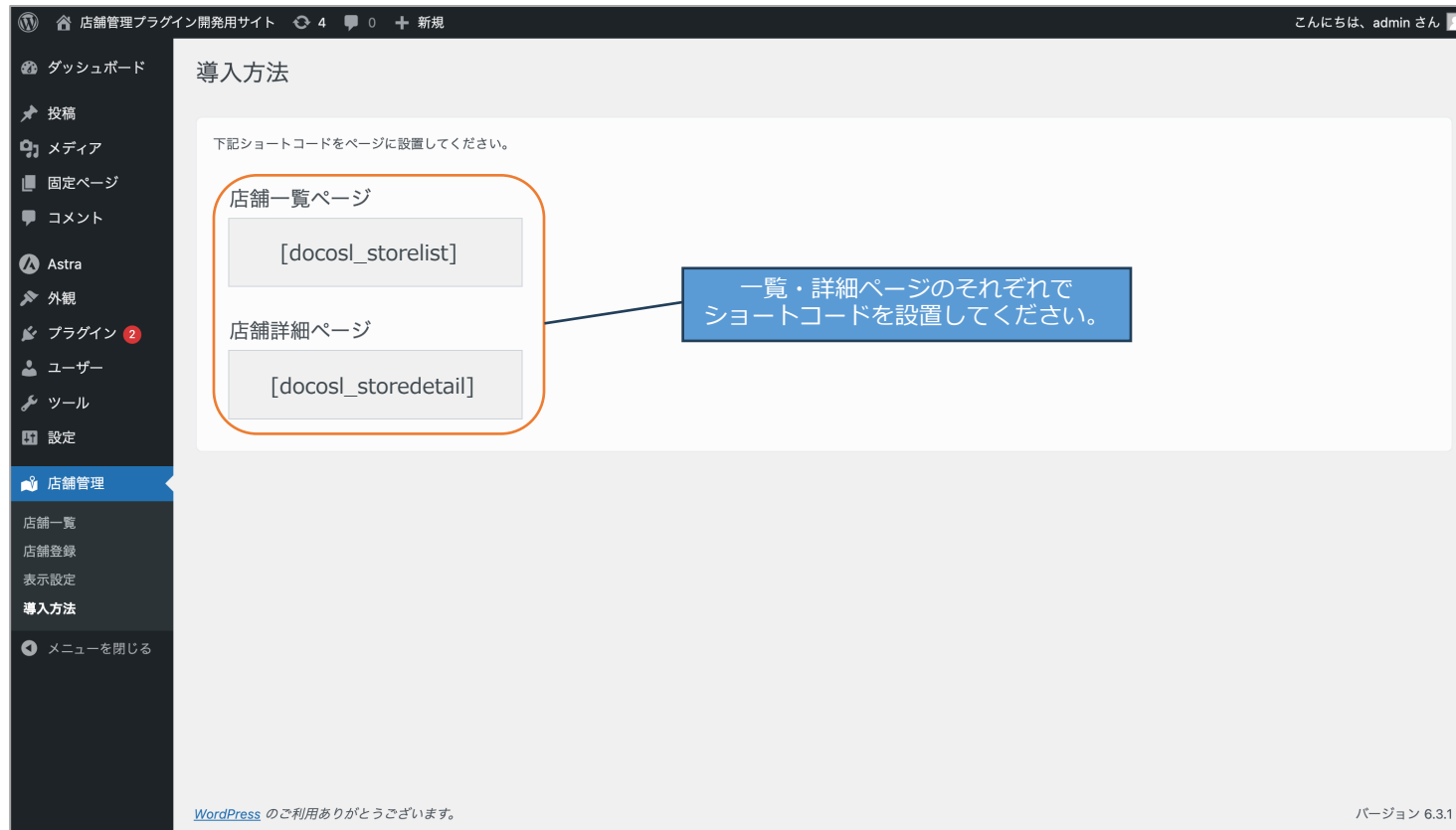
## ■ 個別設定

Google マップを表示するかを切り替えます。  
どちらか一方でも Google マップを表示する場合は  
Google Maps API キーの入力が必要です。

	一覧ページ	詳細ページ
<b>地図設定</b>	地図設定を有効にすることで、店舗の場所をマッピングさせた地図を表示することができます。 <input checked="" type="radio"/> 使う <input type="radio"/> 使わない * 使うを選択した場合は Google Maps API キーの入力が必要になります。	地図設定を有効にすることで、店舗の場所をマッピングさせた地図を表示することができます。 <input checked="" type="radio"/> 使う <input type="radio"/> 使わない * 使うを選択した場合は Google Maps API キーの入力が必要になります。
<b>一覧ページで表示する情報の選択</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> TEL <input type="checkbox"/> FAX <input checked="" type="checkbox"/> URL <input type="checkbox"/> メールアドレス <input type="checkbox"/> 営業時間 <input type="checkbox"/> 定休日 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> 備考	<b>詳細ページで表示する情報の選択</b> <input checked="" type="checkbox"/> 住所 <input checked="" type="checkbox"/> TEL <input checked="" type="checkbox"/> FAX <input checked="" type="checkbox"/> URL <input checked="" type="checkbox"/> メールアドレス <input checked="" type="checkbox"/> 営業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 定休日 <input checked="" type="checkbox"/> 駐車場 <input checked="" type="checkbox"/> 備考

一覧ページ・詳細ページに表示する情報を切り  
替えられます。





導入方法

下記ショートコードをページに設置してください。

店舗一覧ページ

[docosl\_storelist]

店舗詳細ページ

[docosl\_storedetail]

一覧・詳細ページのそれぞれでショートコードを設置してください。

WordPress のご利用ありがとうございます。 バージョン 6.3.1

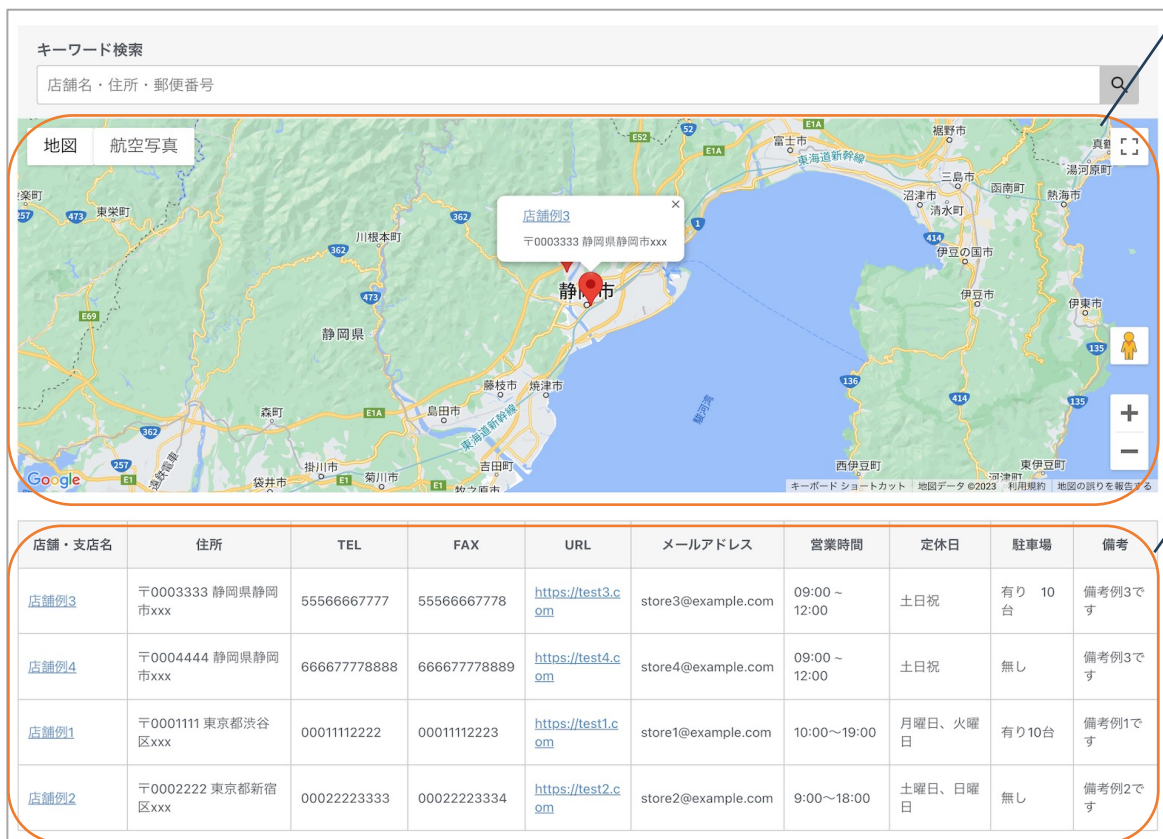




テンプレートの各種設定方法については、「P.13」を参照してください。

## ■ どこどこJPを利用する場合

※下図の例は一覧ページの「テンプレート1」です。



キーワード検索  
店舗名・住所・郵便番号

地図 航空写真

店舗例3  
〒0003333 静岡県静岡市xxx

店舗・支店名	住所	TEL	FAX	URL	メールアドレス	営業時間	定休日	駐車場	備考
店舗例3	〒0003333 静岡県静岡市xxx	55566667777	55566667778	<a href="https://test3.com">https://test3.com</a>	store3@example.com	09:00 ~ 12:00	土日祝	有り 10台	備考例3です
店舗例4	〒0004444 静岡県静岡市xxx	666677778888	666677778889	<a href="https://test4.com">https://test4.com</a>	store4@example.com	09:00 ~ 12:00	土日祝	無し	備考例3です
店舗例1	〒0001111 東京都渋谷区xxx	00011112222	00011112223	<a href="https://test1.com">https://test1.com</a>	store1@example.com	10:00~19:00	月曜日、火曜日	有り10台	備考例1です
店舗例2	〒0002222 東京都新宿区xxx	00022223333	00022223334	<a href="https://test2.com">https://test2.com</a>	store2@example.com	9:00~18:00	土曜日、日曜日	無し	備考例2です

サイト訪問者の現在地から近い店舗を表示します。  
※現在地の近くに店舗がない場合は、表示枠内に店舗が表示されない場合があります。

サイト訪問者の現在地から順に店舗を表示します。  
※店舗登録時に設定する「並び順」は適用されません。




# テンプレートについて

## ■ どこどこJPを利用しない場合

※例の下図は一覧ページの「テンプレート1」です。

キーワード検索

店舗名・住所・郵便番号



地図 航空写真

店舗・支店名	住所	TEL	FAX	URL	メールアドレス	営業時間	定休日	駐車場	備考
店舗例1	〒0001111 東京都渋谷区xxx	00011112222	00011112223	<a href="https://test1.com">https://test1.com</a>	store1@example.com	10:00~19:00	月曜日、火曜日	有り10台	備考例1です
店舗例2	〒0002222 東京都新宿区xxx	00022223333	00022223334	<a href="https://test2.com">https://test2.com</a>	store2@example.com	9:00~18:00	土曜日、日曜日	無し	備考例2です
店舗例3	〒0003333 静岡県静岡市xxx	55566667777	55566667778	<a href="https://test3.com">https://test3.com</a>	store3@example.com	09:00~12:00	土日祝	有り 10台	備考例3です
店舗例4	〒0004444 静岡県静岡市xxx	666677778888	666677778889	<a href="https://test4.com">https://test4.com</a>	store4@example.com	09:00~12:00	土日祝	無し	備考例3です

表示店舗が枠内に収まるように表示します。

店舗登録時に設定した「並び順」の昇順で表示します。※「並び順」が同じ店舗がある場合は、店舗名の昇順で並び替えされます。



# テンプレートについて

## ■ キーワード検索

入力エリアにキーワードを入力して検索ボタンをクリックします。

マップ：検索に一致した店舗のみマップ上に表示されます。

店舗一覧：検索に一致した店舗のみが表示されます。

## ■ 現在地の取得

位置情報を許可する場合は、GPSより現在地を取得します。

位置情報を許可しない場合は、どこどこJP APIより取得します。

※現在地を取得する機能は、どこどこJPを利用する設定の場合のみ有効です。

## ■ 詳細ページへの遷移

店舗一覧の店舗名をクリックすると、詳細ページへ遷移します。

※詳細ページを使用しない設定にしている場合は、  
対象店舗に登録しているURLに遷移します。



## ■ 店舗一括インポートとは？

ZIPファイルをアップロードすることで店舗情報を一括で登録・更新する機能です。

## ■ 店舗一括エクスポートとは？

現在登録されている店舗情報をZIPファイルでダウンロードできる機能です。

エクスポートされたZIPファイルはインポート機能で使用できる形式です。

インポート機能を使用するための雛形が欲しい場合は一度ZIPエクスポートを実行してください。

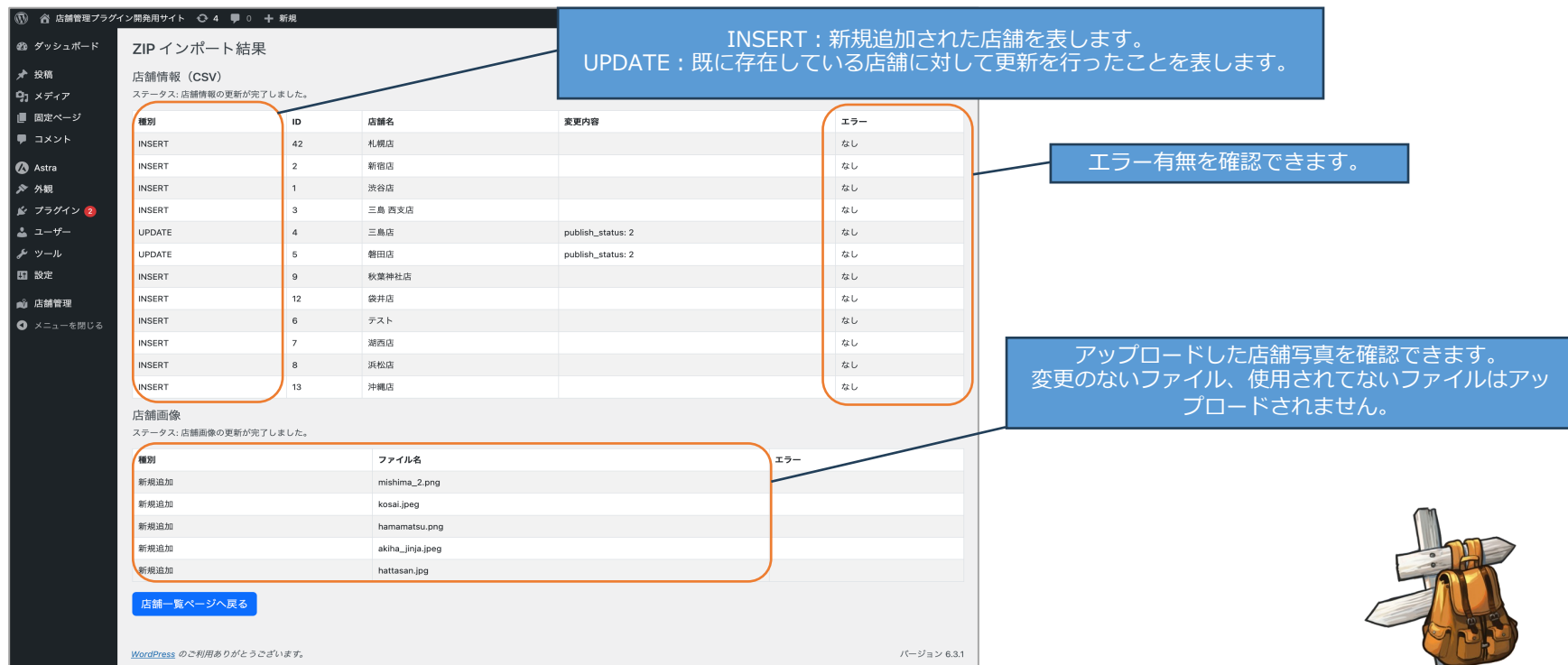


## ■ インポート手順

1. 「メニュー > 店舗管理 > 店舗一覧」をクリック
2. 「ZIPインポート」ボタンをクリック

※「ZIPインポート (テスト実行)」については、「Q&A」を参照してください。

## 3. ZIPファイルを選択して、インポート



INSERT : 新規追加された店舗を表します。  
UPDATE : 既に存在している店舗に対して更新を行ったことを表します。

エラー有無を確認できます。

アップロードした店舗写真を確認できます。  
変更のないファイル、使用されていないファイルはアップロードされません。

種別	ID	店舗名	変更内容	エラー
INSERT	42	札幌店		なし
INSERT	2	新宿店		なし
INSERT	1	渋谷店		なし
INSERT	3	三島 西支店		なし
UPDATE	4	三島店	publish_status: 2	なし
UPDATE	5	磐田店	publish_status: 2	なし
INSERT	9	秋葉神社店		なし
INSERT	12	袋井店		なし
INSERT	6	テスト		なし
INSERT	7	湖西店		なし
INSERT	8	浜松店		なし
INSERT	13	沖繩店		なし

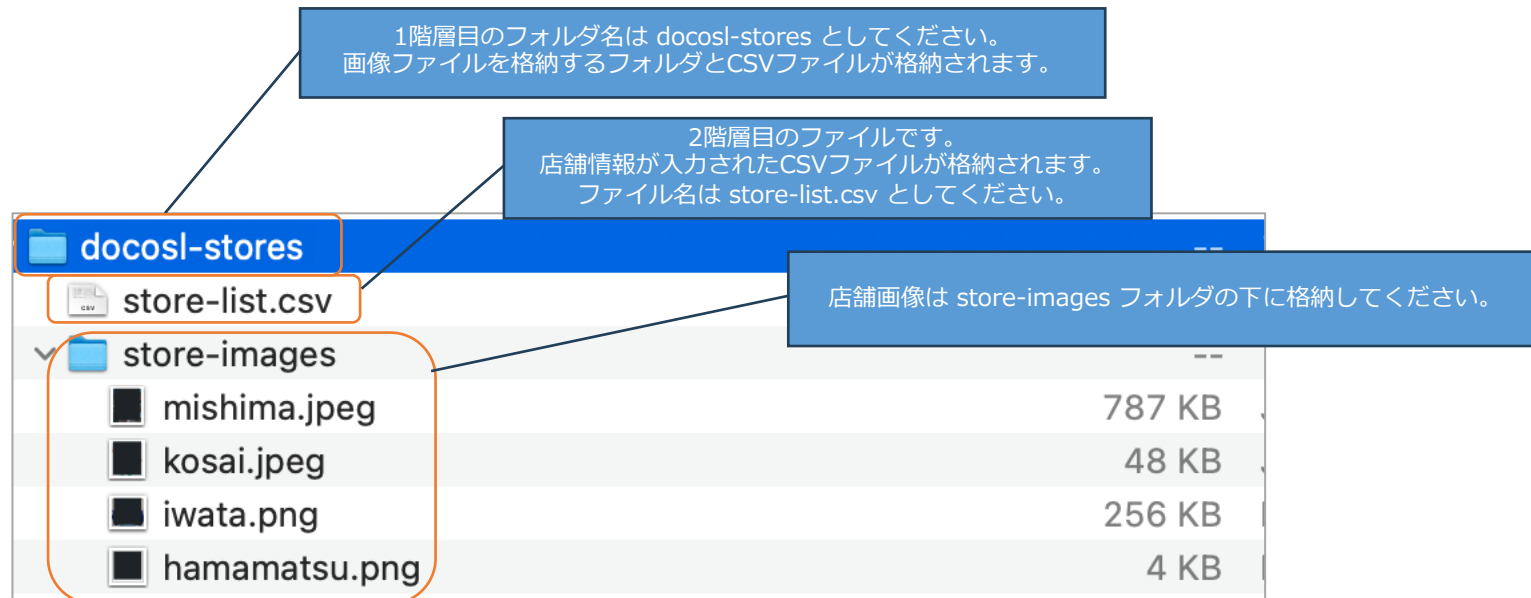
種別	ファイル名	エラー
新規追加	mishima_2.png	
新規追加	kosai.jpeg	
新規追加	hamamatsu.png	
新規追加	akiha_jinja.jpeg	
新規追加	hattasan.jpg	



# 店舗一括インポート

## ■ ZIPファイルのフォーマット 【フォルダ構成】

フォルダ名、CSVファイル名は下図の通りに作成してください。



1階層目のフォルダ名は docosl-stores としてください。  
画像ファイルを格納するフォルダとCSVファイルが格納されます。

2階層目のファイルです。  
店舗情報が入力されたCSVファイルが格納されます。  
ファイル名は store-list.csv としてください。

店舗画像は store-images フォルダの下に格納してください。

ファイル名	サイズ
mishima.jpeg	787 KB
kosai.jpeg	48 KB
iwata.png	256 KB
hamamatsu.png	4 KB

- ※CSVファイルの文字エンコードは UTF-8 にのみ対応しています。
- ※店舗画像のファイル名には半角英数字とハイフン、アンダースコアのみの使用をお勧めします。



## 【CSVファイルの構成】

列名	入力値	必須
sort_order	画面表示時の並び順 ※どこどこJP連携を使用しない場合に有効	○
id	各店舗に紐づくid（重複はNG） ※未入力の場合は自動採番されて、店舗が新規追加されます。 ※正の整数のみ対応しています	
name	店舗・支店名 ※同じ名前の店舗は複数登録できません	○
postal_code	郵便番号	
address	住所	
tel	電話番号	
fax	FAX番号	
url	URL	
email	メールアドレス	
open_hours	営業時間	

次頁に続きます。



# 店舗一括インポート

列名	入力値	必須
regular_holiday	定休日	
parking	駐車場	
lat	店舗の緯度	○
lng	店舗の経度	○
img_filename	店舗画像のファイル名（拡張子も含む） 例：store1.png	
remarks	備考	
admin_remarks	管理画面備考	
publish_status	1 or 2を入力します。 未入力の場合は1（非公開）で登録されます。  1: 非公開 2: 公開	○

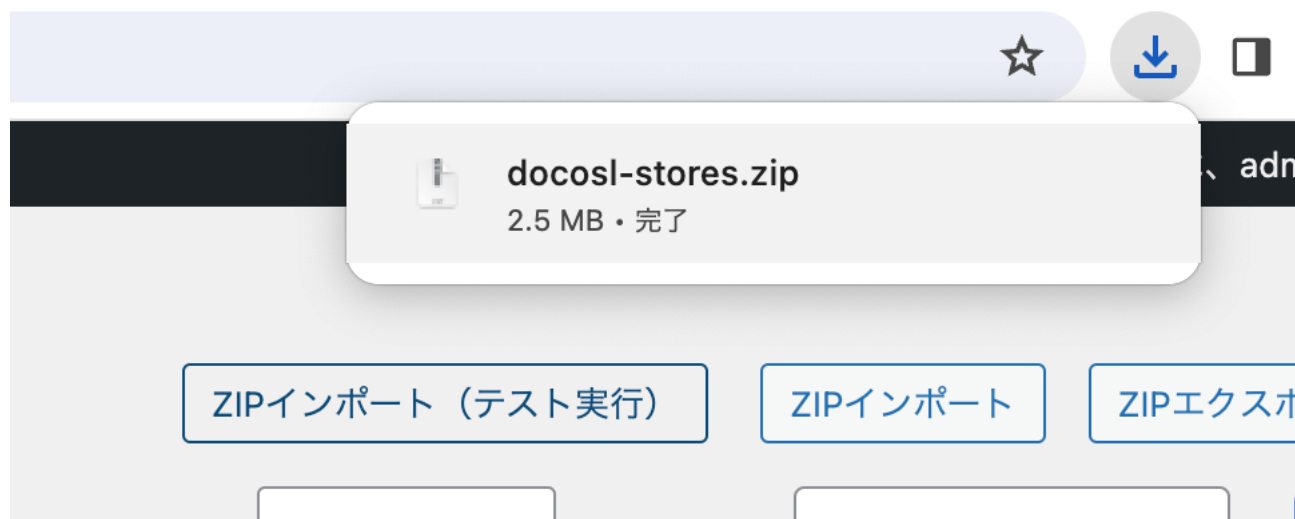




## ■エクスポート手順

1. 「メニュー > 店舗管理 > 店舗一覧」をクリック
2. 「ZIPエクスポート」ボタンをクリック

※ 「ZIPエクスポート」ボタンをクリックするとZIPファイル「docosl-stores.zip」がダウンロードされます。



**Q.** 一覧ページのテンプレートが表示されません。

**A.** 主な原因として考えられるのは以下の通りです。

①ショートコードを設置していない

→「P.4 利用手順」を参照ください

②カスタムHTMLでショートコードを設置していない

→固定ページなどにショートコードを埋め込む際は、カスタムHTMLで埋め込む必要があります。

**Q.** 詳細ページのショートコードを設置したのにテンプレートが表示されません。

**A.** 主な原因として考えられるのは以下の通りです。

①詳細ページが有効になっていない

→表示設定画面からご確認ください。

②一覧・詳細ページのURLが正しくない

→一覧・詳細ページ用のショートコードを設置したページのURLを入力してください。

**Q.** 当プラグインはWordPressのどの権限レベルのユーザが使用できますか？

**A.** 「編集者」以上の権限を持つユーザが使用できます。



**Q.** 店舗を登録したのに、テンプレートに表示されません。

**A.** 対象店舗の公開状態が「非公開」になっている可能性があります。

店舗一覧画面からご確認ください。

**Q.** 「エラーが発生しました。」と出てGoogle Mapがうまく表示されません。

**A.** Google Maps APIキーが正しく登録されているかを確認してください。

**Q.** ZIPインポート（テスト実行）とは何ですか？

**A.** インポートしようとするZIPファイルの更新内容やエラー有無の確認のみを実行できます。

この操作では、登録・更新は行われません。

意図しない変更が起きることを避けるため、

ZIPインポートする際は事前にテスト実行することをお勧めします。

**Q.** ZIPインポートで既に登録されている店舗を再登録すると、どうなりますか？

**A.** インポートするCSVファイルの「id」が既に登録されている場合は、

その店舗の情報が更新されます。



**Q.** ZIPインポートで複数の店舗を登録しようとしてエラーになった場合、エラーがあった店舗以外は登録・更新されますか？

**A.** いいえ。一つでもエラーがあった場合、登録・更新は行われません。

**Q.** ZIPファイルやCSVファイルの雛形は無いのですか？

**A.** 雛形は提供していませんが、ZIPエクスポート機能でダウンロードできるZIPファイルはインポートに使用できる形式です。ZIPエクスポートして雛形がわりにお使いください。

**Q.** ZIPインポートでCSVファイルの id 列を空にして新規登録しました。次回ZIPインポートする時はどうしたら良いですか？

**A.** インポート時に店舗情報に id が追加されますので、インポート後は一度ZIPエクスポートして手元のCSVファイルを更新してください。

**Q.** ZIPインポートで店舗を削除できますか？

**A.** できません。店舗の削除は管理画面の「店舗一覧」から実施してください。



**Q.** 複数の店舗で同じファイル名の店舗画像を使いまわすことは可能ですか？

**A.** 同じファイル名を複数の店舗情報に登録することはできません。  
同じ画像を使いたい場合は画像をコピーして別名で登録してください。

**Q.** CSVファイルの id がバラバラなのが気になるので、振り直してインポートしたいです

**A.** 自動採番されるため店舗情報の id は揃わない場合がありますが、振り直しは以下の理由からお勧めしません。

- ZIPインポート時は id を元に新規登録か更新かを判別しているため、番号の振り直しをするとインポートが失敗したり、意図しない変更結果になる可能性があります
- 店舗の個別ページURLが変わるため、Google などの検索エンジンに登録されている情報と一時的に一致しなくなります

**Q.** ZIPインポートで新規登録する際、 id を指定するとどうなりますか？

**A.** 存在しない id であれば、その id で店舗を新規登録します。  
すでに存在する id の場合は更新処理になってしまうのでお気をつけください。  
id を自分でコントロールしたい理由がなければ、id の採番はプラグインによる自動採番に任せることをお勧めします。



- Q.** ZIPインポートで店舗を新規登録した後、再度ZIPインポートを実行すると「店舗名が重複しているため、更新処理を中断しました。」というエラーが出てインポートに失敗しました。
- A.** 新規登録した際に発行された id が、手元のCSVファイルに反映されていないためです。一度ZIPエクスポートを実行し、手元のCSVファイルを更新してください。
- Q.** CSVファイルの id 列は何に使われるのですか？
- A.** 店舗詳細ページの URL に使われます。また、ZIPインポート時にどの店舗情報を更新すべきか判別するために使われます。



## ■ 対応バージョン

WordPressバージョン：6.0以降

検証済み最新バージョン：6.4.3

PHPバージョン：7.4以降



「β版先行利用ユーザ募集」から  
β版をダウンロードいただいたユーザ向けの情報です

公式版の公開にあたって、β版からの変更点があります。

詳細は p.33 を参照ください。

β版は公式版（WordPress公式プラグインサイトで公開しているバージョン）へ自動更新することができません。

一度β版をサイトから削除し、公式版をインストールしてください。

手順は p.34 を参照ください。





# β版からのアップデートガイド: β版と公式版の変更点

「β版先行利用ユーザ募集」から  
β版をダウンロードいただいたユーザ向けの情報です

- ・ ショートタグが以下のように変更となりました。

	β版	公式版
店舗一覧	[dsl_storelist]	[docosl_storelist]
店舗詳細	[dsl_storedetail]	[docosl_storedetail]

- ・ ZIPファイルのファイル名が以下の通り変更されました。

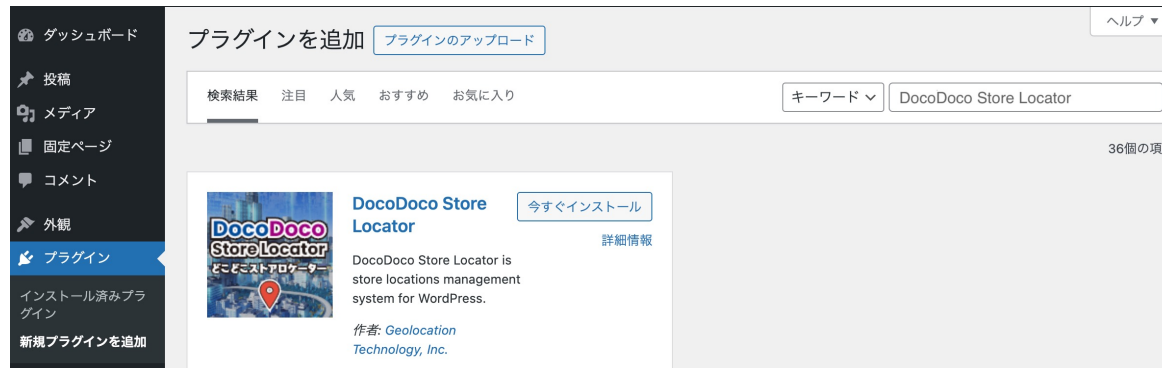
	β版	公式版
zipファイル名	dsl-stores.zip	docosl-stores.zip
解凍後の ディレクトリ名	dsl-stores	docosl-stores



# β版からのアップデートガイド: アップデート方法

「β版先行利用ユーザ募集」から  
β版をダウンロードいただいたユーザ向けの情報です

1. 「表示設定」の設定内容を手元に控える  
本マニュアル p13 ~ p15 にある「表示設定」の設定内容をお手元に控えてください。（どこどこJP APIキー、Google Maps APIキー、一覧ページ/詳細ページURLなど）
2. 店舗情報をエクスポートし、解凍後のフォルダ名を変更して圧縮  
「店舗一覧」ページの「ZIPエクスポート」ボタンを押して店舗情報をエクスポートします。  
ZIPファイルを解凍し、解凍後のフォルダ名「dsl-stores」を「docosl-stores」に変更します。  
「docosl-stores」ファイルを圧縮します。圧縮後のファイル名は「docosl-stores.zip」になります。
3. β版プラグインをサイトから削除  
WordPress管理画面から「DocoDoco Store Locator」を削除します。
4. 管理画面から公式版をインストール  
「DocoDoco Store Locator」で検索して「今すぐインストール」をクリックします。



※次のページに続きます



「β版先行利用ユーザ募集」から  
β版をダウンロードいただいたユーザ向けの情報です

## 4. ダミーの店舗情報を削除

インストール直後は店舗情報の入力例として「店舗例1」「店舗例2」といった店舗が登録されています。インポートの際にエラーになる可能性があるため、「店舗一覧」画面からこれらの店舗を削除します。



	店舗・支店名	住所	TEL	FAX	URL	メールアドレス	営業時間
<input checked="" type="checkbox"/>	店舗例1	〒0001111 東京都渋谷区xxx	00011112222	00011112223	https://test1.com	store1@example.com	10:00~19:00
<input checked="" type="checkbox"/>	店舗例2	〒0002222 東京都新宿区xxx	00022223333	00022223334	https://test2.com	store2@example.com	9:00~18:00

## 4. ZIPインポートで docosl-stores.zip をインポート

## 5. 「表示設定」を元通りに設定する

控えていただいた設定内容を再度ご設定ください。

## 6. ショートタグを変更する

固定ページなどに入力した店舗一覧/店舗詳細のショートタグを公式版のものに変更します。



# お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、以下のメールアドレスにお問い合わせください。

## ■お問い合わせ先メールアドレス

[wp-support@geolocation.co.jp](mailto:wp-support@geolocation.co.jp)

